授業科目名・形態	英語ＲＳ（看護）　　演習	必修・選択の別	選択	単位数	２
科目担当者氏名	西巻　丈児	実務経験の有無	無	開講期	１年前・後期
科目ナンバリング	Ｃ１－１０１３				

【授業の主題】

「看護」と「医療」をテーマにした英語のエッセイを読み、主に「読む」そして「聞く・書く」技能も養う。
英文を正確に把握できるようになるために、中学校・高校での既習の文法事項について復習もしながら、英語力の基礎固めをする。授業の進め方は、英文構造を分析、そして英文を丁寧に和訳し、内容をきちんと把握できているのかどうか、練習問題などでも確認していく。また、他の授業で得た知識を背景にして、医療・看護に関する英文を理解できるようになるために、看護と医療に関する英単語も併せて習得していく。

【到達目標】

・看護と医療に関する英文内容を理解できる。〔知識〕
・看護と医療に関する基本的な英単語を身につけることができる。〔技能〕
・看護と医療を題材とする英文を理解し、既知の知識と関係づけることができる。〔態度〕

【授業計画・内容】

第１回　オリエンテーション / 英文の基本構造解説 １
第２回　Unit 1 Summer Weight Gain / 英文の基本構造解説 ２
第３回　Unit 1 Summer Weight Gain / 英文の基本構造解説 ３
第４回　Unit 2 Sugar in Danger / 英文の基本構造解説 ４
第５回　Unit 2 Sugar in Danger / 英文の基本構造解説 ５
第６回　Useful Expressions 1 / 英文の基本構造解説 ６
第７回　Unit 3 Adult Diapers Outsell Baby Diapers
第８回　Unit 3 Adult Diapers Outsell Baby Diapers
第９回　Unit 4 Medical Robots / 看護に関する英単語 １
第 10 回　Unit 4 Medical Robots / 看護に関する英単語 ２
第 11 回　Useful Expressions 2 / 看護に関する英単語 ３
第 12 回　Unit 5 Caffee Drinking Tied to Lower Risk of Suicide
第 13 回　Unit 5 Caffee Drinking Tied to Lower Risk of Suicide
第 14 回　Unit 6 How Emergency Rooms Work
第 15 回　Unit 6 How Emergency Rooms Work
前期定期試験
第 16 回　Unit 7 Keep Your Heart Moving
第 17 回　Unit 7 Keep Your Heart Moving
第 18 回　Unit 8 Teens Light Up E-Cigarettes
第 19 回　Unit 8 Teens Light Up E-Cigarettes
第 20 回　Useful Expressions 3 / 看護に関する英単語 ４
第 21 回　Unit 9 Curing Peanut Allergies
第 22 回　Unit 9 Curing Peanut Allergies
第 23 回　Unit 10 Cancer and Poverty / 看護に関する英単語 ５
第 24 回　Unit 10 Cancer and Poverty / 医療に関する英単語 １
第 25 回　Useful Expressions 4 / 医療に関する英単語 ２
第 26 回　Unit 11 AED / 医療に関する英単語 ３
第 27 回　Unit 11 AED / 医療に関する英単語 ４
第 28 回　Unit 12 Global warming Triggers Disease
第 29 回　Unit 12 Global warming Triggers Disease
第 30 回　Useful Expressions 5 / 総括
後期定期試験

【授業実施方法】

テキストに沿ってリーディングの演習を行い、文法・表現の指導もする。

【事前・事後学習】

予習：（２時間程度）　① 授業進度に従って、事前に教科書に目を通す。
② はじめて見る単語の意味を調べる。
復習：（１時間程度）　① 授業を振り返って内容を整理し、理解を深める。
② 理解できていない事柄を、次の授業で的確に質問できるよう用意する。

【主な関連する科目】

英語 CS

【教科書等】

著者名：近藤　進、Gerald R. Gordon、吉岡　みのり
書　名：世界に見る医療と看護［新訂版］（Caregiver -New Edition-）
出版社：朝日出版社

【参考文献】

英和辞典を毎回持参すること（電子辞書でも可）

【成績評価方法】

３分の２以上の出席を前提に、授業内での問題演習と指名発表時の理解度評価を含む平常点（４５％）と、 定期試験（５５％）を総合して、最終的評価をくだす。

【学生へのメッセージ】

外国語の習得には、何度も反復して練習することが必須である。授業時以外でも、折に触れて声に出して、英語を身につけていくこと。

授業科目名・形態	英語ＲＳ（医療福祉）　　演習	必修・選択の別	選択	単位数	２
科目担当者氏名	西巻　丈児	実務経験の有無	無	開講期	１年前・後期
科目ナンバリング	Ｃ１－１０１３				

【授業の主題】

「社会問題」と「福祉」をテーマにした英語のエッセイを読み、主に「読む」そして「聞く・書く」技能も養う。英文を正確に把握できるようになるために、中学校・高校での既習の文法事項について復習もしながら、英語力の基礎固めをする。授業の進め方は、英文構造を分析、そして英文を丁寧に和訳し、内容をきちんと把握できているのかどうか、練習問題などでも確認していく。また、他の授業で得た知識を背景にして、社会福祉に関する英文を理解できるようになるために、社会問題と福祉に関する英単語も併せて習得していく。

【到達目標】

・社会福祉に関する初級レベルの英文内容を理解できる。〔知識〕
・社会福祉に関する基本的な英単語を身につけることができる。〔技能〕
・社会福祉を題材とする英文を理解し、既知の知識と関係づけることができる。〔態度〕

【授業計画・内容】

第１回　オリエンテーション / 英文の基本構造解説１
第２回　Unit 1 高齢者福祉 / 英文の基本構造解説２
第３回　Unit 1 高齢者福祉 / 英文の基本構造解説３
第４回　Unit 2 高齢者から学ぶ / 英文の基本構造解説４
第５回　Unit 2 高齢者から学ぶ / 英文の基本構造解説５
第６回　Unit 3 子どもの成長とスポーツ
第７回　Unit 3 子どもの成長とスポーツ
第８回　Listening Corner 1 : Sports Management
第９回　Unit 4 ピア・カウンセリング
第 10 回　Unit 4 ピア・カウンセリング
第 11 回　Unit 5 子どもの虐待
第 12 回　Unit 5 子どもの虐待
第 13 回　Unit 6 在米被爆者 / 福祉に関する英単語１
第 14 回　Unit 6 在米被爆者 / 福祉に関する英単語２
第 15 回　Listening Corner 2 : Parent Training Programs
　　前期定期試験
第 16 回　Unit 7 社会的企業とは何か
第 17 回　Unit 7 社会的企業とは何か
第 18 回　Unit 8 アルコールの功罪
第 19 回　Unit 8 アルコールの功罪
第 20 回　Unit 9 アジアの社会福祉
第 21 回　Unit 9 アジアの社会福祉
第 22 回　Listening Corner 3 : Helping Farmers in Palestine
第 23 回　Unit 10 市町村合併 / 福祉に関する英単語３
第 24 回　Unit 10 市町村合併 / 福祉に関する英単語４
第 25 回　Unit 11 遺伝子診断の光と影
第 26 回　Unit 11 遺伝子診断の光と影
第 27 回　Unit 12 トラウマ後の成長
第 28 回　Unit 12 トラウマ後の成長
第 29 回　Listening Corner 4 : Sweat Builds a Brighter Future
第 30 回　総括
　　後期定期試験

【授業実施方法】

テキストに沿ってリーディングの演習を行い、文法・表現の指導もする。

【事前・事後学習】

予習：（２時間程度）　① 授業進度に従って、事前に教科書に目を通す。
　　② はじめて見る単語の意味を調べる。
復習：（１時間程度）　① 授業を振り返って内容を整理し、理解を深める。
　　② 理解できていない事柄を、次の授業で的確に質問できるよう用意する。

【主な関連する科目】

英語 CS

【教科書等】

著者名：中野　陽子、福居　誠二、表谷　純子、Ayed Hasian
書　名：英語で学ぶ福祉と社会（English for Human Welfare Studies）
出版社：朝日出版社

【参考文献】

英和辞典を毎回持参すること（電子辞書でも可）

【成績評価方法】

３分の２以上の出席を前提に、授業内での問題演習と指名発表時の理解度評価を含む平常点（４５％）と、 定期試験（５５％）を総合して、最終的評価をくだす。

【学生へのメッセージ】

外国語の習得には、何度も反復して練習することが必須である。授業時以外でも、折に触れて声に出して、英語を身につけていくこと。

授業科目名・形態	英語 RS　演習	必修・選択の別	選択	単位数	2
科目担当者氏名	石川竹一	実務経験の有無	有	開講期	１年前期
科目ナンバリング	C1-1013				

【授業の主題】

主にリーディングとリスニングを中心に、医療系のテーマを通じて基礎的な語彙・表現・文法を学ぶ。

【到達目標】

専門科目において辞書を使用しながら最低限の英文文献を読むための基礎を身につける。英語で話しかけられたときに内容を理解することができるよう、内容語を正しく聞き取ることができるようになる。

【授業計画・内容】

第１回　Introduction・語彙力の測定
第２回　Unit１（What country is the fattest in the world?）
第３回　Unit１（What country is the fattest in the world?）
第４回　Unit２（What do we know about sleep talking?）
第５回　Unit２（What do we know about sleep talking?）
第６回　Unit３（Why are bug bites dangerous?）
第７回　Unit３（Why are bug bites dangerous?）
第８回　Unit４（What kind of bacteria can be found in the great barrier reef?）
第９回　Unit４（What kind of bacteria can be found in the great barrier reef?）
第１０回 Unit５（How much caffeine can we take?）
第１１回 Unit５（How much caffeine can we take?）
第１２回 Unit６（How does the love hormone oxytocin work to improve relationships?）
第１３回 Unit６（How does the love hormone oxytocin work to improve relationships?）
第１４回 Unit７（What can happen when you are too clean?）
第１５回 Unit７（What can happen when you are too clean?）

【授業実施方法】

テキストに沿ってリスニング・リーディングの演習を行い、文法・表現の指導をする。予習してきた内容を授業中に学生同士で議論する時間も設ける。

【事前・事後学習】

教科書の指定された範囲から、各自自作の単語帳を作成し学習を進めること。その他、授業内で指示した課題に取り組むこと。

【教科書等】

Nishihara,T.,Nishihara M.,& Cutrone, P. (2019). Good health, better life

【参考文献】

特に設けない。必要な場合はハンドアウトを配布する。

【成績評価方法】

①期末試験 50 パーセント、②小テスト 30 パーセント、③課題及び授業内活動への参加度 20 パーセントとし、総合的に評価する。

【実務経験及び実務を活かした授業内容】

国家公務員・国際公務員の実務経験を活かした内容とする。

【学生へのメッセージ】

将来英語が必要になったときに困らないよう、今のうちに英語に慣れ親しんでおきましょう。英語が特異な人もいれば苦手な人もおり、英語学習へのモチベーションが高人もいれば低い人もいます。クラスメイトに迷惑をかけないよう、しっかりと予習に取り組み、授業中も集中して学習するようにして下さい。

授業科目名・形態	英語 RS　演習	必修・選択の別	選択	単位数	2
科目担当者氏名	石川竹一	実務経験の有無	有	開講期	１年後期
科目ナンバリング	C1-1013				

【授業の主題】

主にリーディングとリスニングを中心に、医療系のテーマを通じて基礎的な語彙・表現・文法を学ぶ。

【到達目標】

専門科目において辞書を使用しながら最低限の英文文献を読むための基礎を身につける。英語で話しかけられたときに内容を理解することができるよう、内容語を正しく聞き取ることができるようになる。

【授業計画・内容】

第１回　Unit 8　(Does gender affect cancer susceptibility?)
第２回　Unit 8　(Does gender affect cancer susceptibility?)
第３回　Unit 9　(Why do many of us develop dear of heights with age?)
第４回　Unit 9　(Why do many of us develop dear of heights with age??)
第５回　Unit 10 (Why are the dangers of a sweltering summer?)
第６回　Unit 10 (Why are the dangers of a sweltering summer?)
第７回　Unit 11 (Which makes a better athlete, being a night owl or an early bird?)
第８回　Unit 11 (Which makes a better athlete, being a night owl or an early bird?)
第９回　Unit 12 (How better to release your stress?)
第１０回 Unit 12 (How better to release your stress?)
第１１回 Unit 13 (What are the differences between real and robotic pets?)
第１２回 Unit 13 (What are the differences between real and robotic pets?)
第１３回 Unit 総合演習
第１４回 Unit 総合演習
第１５回 Unit 総合演習

【授業実施方法】

テキストに沿ってリスニング・リーディングの演習を行い、文法・表現の指導をする。予習してきた内容を授業中に学生同士で議論する時間も設ける。

【事前・事後学習】

教科書の指定された範囲から、各自自作の単語帳を作成し学習を進めること。その他、授業内で指示した課題に取り組むこと。

【教科書等】

Nishihara,T.,Nishihara M.,& Cutrone, P. (2019). Good health, better life

【参考文献】

特に設けない。必要な場合はハンドアウトを配布する。

【成績評価方法】

①期末試験 50 パーセント、②小テスト 30 パーセント、③課題及び授業内活動への参加度 20 パーセントとし、総合的に評価する。

【実務経験及び実務を活かした授業内容】

国家公務員・国際公務員の実務経験を活かした授業内容とする。

【学生へのメッセージ】

将来英語が必要になったときに困らないよう、今のうちに英語に慣れ親しんでおきましょう。英語が特異な人もいれば苦手な人もおり、英語学習へのモチベーションが高人もいれば低い人もいます。クラスメイトに迷惑をかけないよう、しっかりと予習に取り組み、授業中も集中して学習するようにして下さい。